



北極周辺に広がるツンドラ地帯で、山火事が多発していることが近年話題になっています。気温が低く、水分が多く、凍っている...という極北の地で「なぜ」と感じていました。7月19日のNASAの「本日の画像」(Image of the Day)は「シベリア北極圏の火災」でした。ランドサット8が7月10日に観測した、ロシア北部のサハ共和国アビスキー地区の大規模な火災の画像を紹介しています。ツンドラ地帯にを蛇行するカチンナフ川を手掛かりに、観測地の緯度経度を68.9998,143.0399と推察しました。①

EOブラウザで7月10日にランドサット8-9が観測した場所を探します。(EOブラウザでは8と9の区別はできません)7月10日の観測範囲は高緯度地域特有の情報を示しています。②

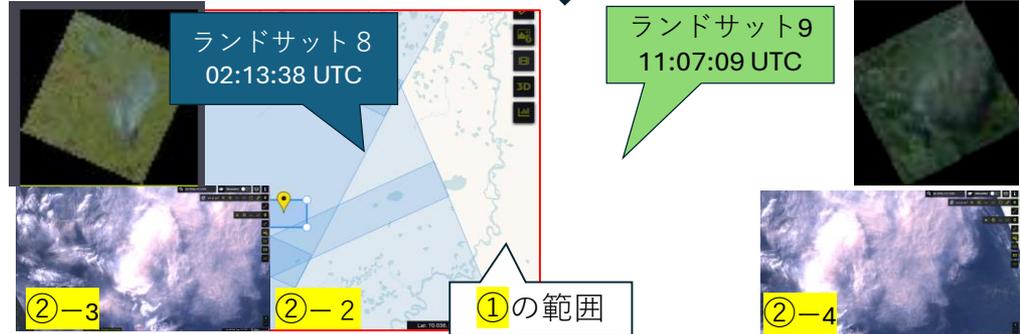
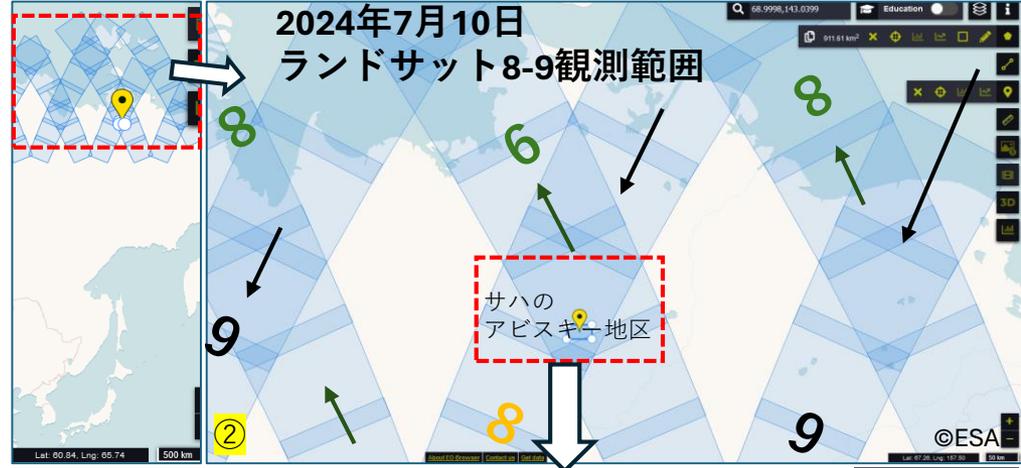
ランドサット8と9とが、それぞれ北から南への降下コースと南から北への上昇コースの観測があります。サムネイルを含む各観測場所のデータ説明図③のAをタップするとBにデータ名が表示されます。



s3://usgs-landsat/.../2024/190/233/LC09...20240710_02_T1sy

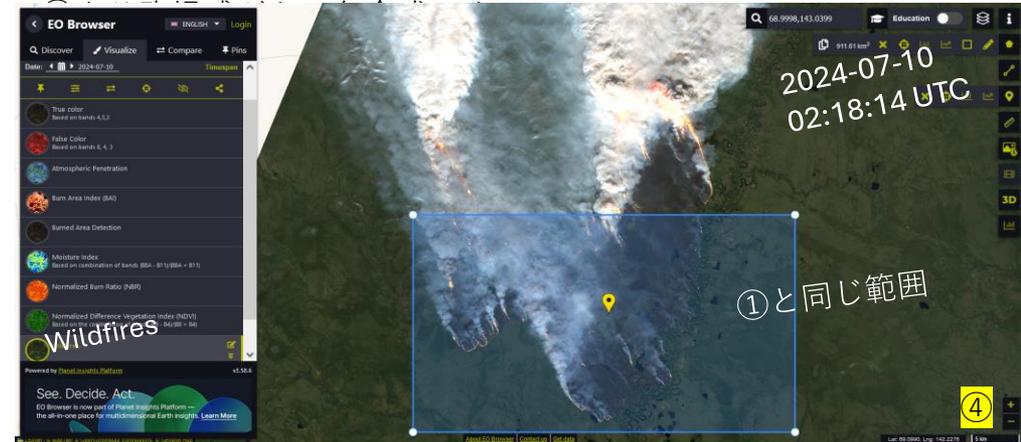
高緯度の地域は観測の機会が多いのです。

①の範囲は、EOブラウザ上ではランドサット8と9の画像が重なり活用できないようです。残念。②-3、②-4



ところが、7月10日①の範囲を、ランドサット8の観測約5分後センチネル2が観測していました。④

EOブラウザのテーマ「山火事」(Wildfires)色合成「山火事」を使うと、煙を細やかに表現し、火災を赤とオレンジで表現します。



ロシア サハ共和国のアビスキー地区の山火事

センチネル2 色合成山火事

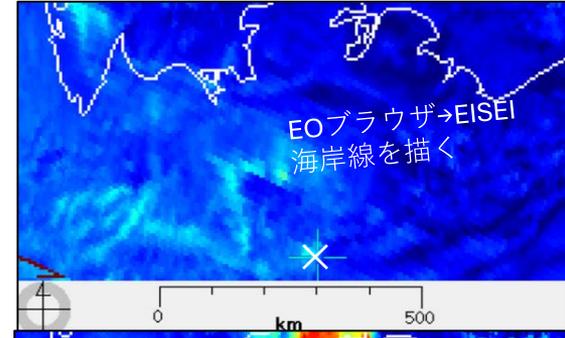


センチネル2 フォルスカラー

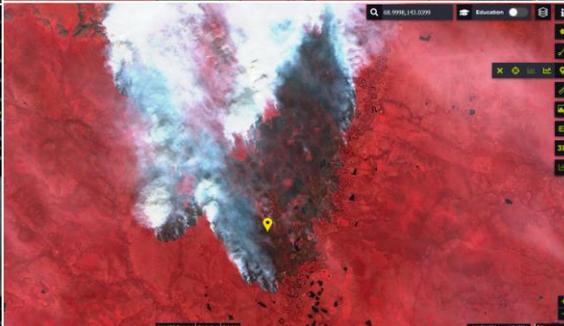
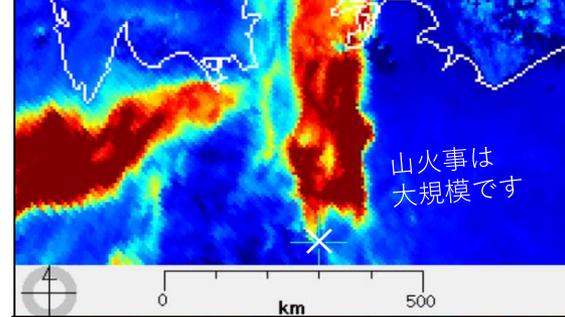


2024-07-08

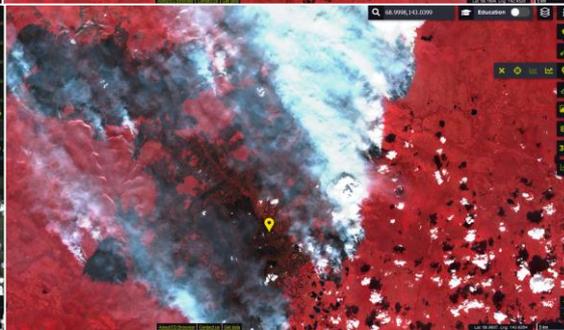
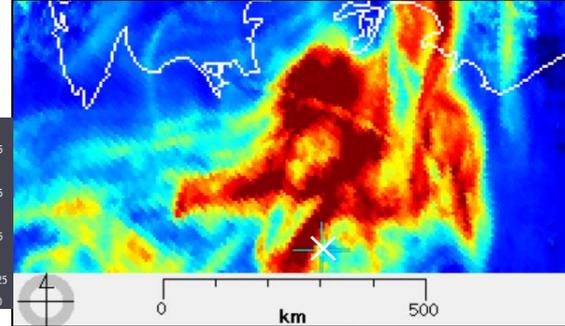
山火事の煙や灰の広がり
センチネル5P エアロゾル



2024-07-10



2024-07-11



2024-07-21

